

令和4年度 第8回 江南区自治協議会

日時：令和4年11月24日（木）午後1時30分～

会場：江南区役所3階 302会議室

1. 開会

○石橋地域総務課係長

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。定刻になりましたので令和4年度第8回江南区自治協議会を開催させていただきます。

当会議につきましては公開することとし、記録作成のため録音及び撮影をさせていただきますのでご承知おきください。なお、本日の会議は取材のため報道機関が入っておりますので併せてご承知おきください。

資料の確認をお願いします。

（資料確認）

○石橋地域総務課係長

本日の会議について、西脇委員、畑野委員、田村委員、松野委員、安久津委員から欠席のご報告をいただいております。

2. 会長あいさつ

○石橋地域総務課係長

それでは、開会に伴いまして、はじめに、小林会長からご挨拶お願いいたします。

（会長あいさつ）

3. 議題

(1) 江南区区ビジョンまちづくり計画（素案）について（意見聴取）

○小林会長

それでは、議題に沿って進めてまいりたいと思います。毎回のことですが、ご意見、質問のある方は、簡潔明文、挙手のうえ、お願いしたいと思います。

はじめに（1）江南区区ビジョンまちづくり計画（素案）について（意見聴取）の関係です。総務課長よりご説明をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

○松屋地域総務課長

地域総務課の松屋でございます。本日もよろしくお願ひいたします。

資料 1-1 をご覧ください。市長から、自治協議会会長宛ての依頼文です。条例の規定に基づきまして、記載のとおり、区ビジョンまちづくり計画について、自治協議会に意見を求めるものです。

資料 1-2 をご覧ください。区ビジョンまちづくり計画の本冊となります。区自治協議会委員の皆様のご意見などを踏まえ、修正をしたものとなります。

続いて資料 1-3 をご覧ください。先月の本会議においていただきましたご意見に対する対応をまとめた資料です。資料は事前配布させていただきましたので、詳細の説明については省略させていただきます。

今後、12 月議会にて区ビジョンまちづくり計画を報告するほか、12 月中旬から 1 月中旬にかけてパブリックコメントを行いまして、広く区民の皆様からのご意見をいただく機会を設ける予定としております。

○小林会長

ありがとうございました。今ほど説明があったように、この資料は事前に皆さんにお配りしておりますので、内容をご確認いただいたと思います。その上で、再度、何かご意見がございましたら挙手をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

しばらくしてないようですので、意見なしとして回答させていただきますので、それでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

ありがとうございます。課長、意見なしということであげていただきたいと思ひます。

○松屋地域総務課長

ありがとうございます。

(2) 令和 5 年度特色ある区づくり予算について

○小林会長

次に、令和 5 年度特色ある区づくり予算について、各課長からご説明をお願いしたいと思ひます。まず、全体説明として、地域総務課長からお願いいたします。

○松屋地域総務課長

資料 2-1、A3 縦両面になっている資料をご覧ください。

前回の自治協議会で三つの部会からいただきましたご意見、提案を踏まえまして、来年度事業について検討いたしました。事業名の欄に目指す区の色がたをカラーで表示しております。これは、来年度から新たな区ビジョンができることから、各事業をこの5本の柱で分類し、整理したものです。

区役所企画事業が13の事業と、自治協議会提案事業の一つの事業で、合計14事業となっております。新規の事業が1事業、終了する事業が裏面の一番下に記載の二つの事業となっております。次回の自治協議会で予算額をお示しし、ご意見を伺う予定としております。

資料2-2は、各部会の意見、提案への対応方針で、直接、事業への反映には至らなかったものを一覧にまとめたものです。資料は事前配布させていただきましたので、こちらの説明は省略させていただきます。

これより資料2-1によりまして、主に令和5年度の事業概要について、各事業の所管課長より説明いたします。建設課長、健康福祉課長、産業振興課長の順にお願いします。

○西山建設課長

建設課長、西山でございます。よろしくお願いいいたします。

建設課所管分は一覧表の2と3となります。

まず2番の「こあがの川フィッシング大会」です。今年は9月11日（日）に開催いたしまして、親子9組から参加いただきました。

来年度の事業概要は記載のとおりで、今年度とほぼ同じ内容となります。ご意見を頂戴しておりました開催回数の増につきましては、今年度同様、地元の催しとの共催を前提といたしまして、これもご意見をいただきました、季節的なものであったりとか、そういったものを考慮しながら、回数増について検討してまいりたいと考えております。

次に3番の「江南健幸ライド」についてです。こちらも9月11日（日）に開催いたしまして、164名の参加がございました。

来年度の事業概要は記載のとおりで、こちらも今年度とほぼ同じ内容となりますが、イベント開催がございまして、自転車の走行改善事業、路面標示の整備や雑草が繁茂しやすい川沿いのサイクリングロードの路肩の改良、案内板設置など、走行環境の整備を行っていきたいと考えております。また、ご意見をちょうだいしておりました、区民が参加しやすい内容の検討につきましては、このたび、久しぶりの開催ということでアンケートを行いまして、

参加者の皆様からご意見をちょうだいすることができましたので、これを参考にしながら内容の検討を進めていきたいと考えております。

建設課所管分は以上でございます。

○古泉健康福祉課長

健康福祉課所管分について説明いたします。健康福祉課、古泉です。よろしく願いいたします。

資料 5 番、「江南区ふれあい・ささえあいプランの推進」でございます。江南区地域福祉計画の基本理念である「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」、その実現を目指し、区民、福祉団体、コミュニティ協議会、区社会福祉協議会、区役所等が協働して事業を実施しております。事業概要欄の一つ目の○、ふれあい・ささえあい交流事業「こうなんふれ愛まつり」でございます。今年度は当日非常に天候にも恵まれ、約 4,000 人の方からご参加いただきました。アンケートでは、大変多くの方から「次回も来場したい」との回答があり、「楽しかった」「毎年開催してほしい」という声をいただきました。引き続き、こうなんふれ愛まつりを開催したいと思っております。

併せて、障がい者アート展「ともにアート展」を一体的に開催することで、障がいの有無や年齢を問わず、多世代の人が交流できる場を提供し、地域交流と共生社会への機運情勢を図ります。

三つ目の○、フレイル予防訪問についてです。令和 5 年度は大江山コミュニティ協議会の高齢者を対象に、地域包括ケア推進課所管のフレイル予防事業とフレイル予防訪問を実施し、地域全体でフレイル予防に取り組みたいと思っております。訪問後は調査結果をまとめ、地域課題への取組みにつなげられるよう、地域の関係者の皆様と共有していきたいと考えています。

次に 6 番、「地域で見守り応援事業～見守る目、見守る心～」です。地域の中で認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で見守ることで、安心して暮らせる地域の実現を目的し、事業を実施しています。

事業概要欄、一つ目の○、江南区見守り隊です。二つ目の○、江南区見守りシール交付事業、三つ目の○、子育て応援団について、令和 5 年度も引き続きこれらの事業を継続し、積極的な広報を行いまして、登録者の増加を図りたいと思っております。

江南区見守りシール交付事業につきましては、見守りシールを身に付けた

い人、正しく理解すること、シールを偏見なく身に付けることを広めるため、さまざまな機会を捉えまして、いろいろな場所に出向いて、見守りシールの有用性について説明していきます。

最後に四つ目の○、子育て交流会についてです、引き続き、子育てを応援したい人と、支援してほしい人が交流する機会を作りまして、支援を必要とする人が望んでいる支援を受けられるように仕組みづくりに取り組みます。

私からは以上です。

○産業振興課長

続きまして、産業振興課所管分、令和5年度特色ある区づくり事業についてご説明いたします。資料2の裏面をご覧ください。

ナンバー8、「江南区まるごとプロモーション」です。現在取り組んでおります「農」に親しむと「江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー」は今年度をもって終了いたしまして、令和5年度におきましては、これらを合体させて一体的に江南区の魅力をプロモーション、売り込みするものでございます。江南区の魅力である食や文化、歴史、まちなみなどといった、こういったコンテンツをトータルで売り込み、区の交流人口や関係人口の拡大を目指していきたいと考えております。

これらを推進するにあたりまして、やはり区役所だけでは企画や実施に限りがございます。そのため、新たに若手経済人や農業者など、そういった方々に声を掛けた懇談会を組織いたしまして、それぞれの産業や業種にとらわれない、協働で進めるシティプロモーションのための後方支援的な位置づけとして、共に取り組んで、取組みそのものを強化したいと考えております。

続きまして9番の「地域商業活性化支援」です。先般、11月3日に実施いたしました亀田サンキューマルシェは、多くのお客様を迎えて大盛況となりました。また、現在実施中の江南区お店元気プラスキャンペーン、こちらでも抽選する我々が驚くほど応募をいただいております。非常に大盛況な状況となっています。こういった形を見たところ、新型コロナウイルス感染症の拡大や燃料費の高騰による物価の上昇など、依然として消費の動向には不透明感がある中、来年度に向けましても区内での商業活性化に向けた、消費喚起に向けた取組み、それにつながる取組みを続けていきたいと考えております。

ナンバー10、「地域ブランド亀田縞を活かしたまちづくり」です。令和2

年度より地域ブランド亀田縞の販路拡大と題しまして、産地にふさわしい景観づくりや亀田縞を使った新たな商品開発に向けた取組みなどを推進してまいりました。令和5年度より、江南区のキラーコンテンツの一つとも言える亀田縞というブランド強化を引き続き進めるとともに、単なる亀田縞の振興にともならず、これを生かした産業の振興、地域の振興に向けた取組みを進める意味で、新たな事業名を冠して取組みを進化させたいと考えております。

続きまして12番、「文化芸術の創造・発信」です。江南区文化会館の開館以来、質の高い文化芸術、芸能等の提供のために実施しております。令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大によりまして、施設利用のガイドラインにより、講演会という静粛性、立ったり座ったり大声を出したりというようなものがない企画が続いており、併せて、直前になって講演者が新型コロナウイルス感染症に感染するなど、企画自体が中止になったりということが続いております。本来の主旨である、多様で質の高いコンテンツの提供といったものを実施するにはまだまだ難しい状況ではありますが、今後、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえた中で、企画本数を増やして、例えばコンサートとか芸能の部分で幅広く業者から提案をいただき、区民の皆様喜んでいただける文化芸術の提供に努めたいという形で、来年度におきましては「拡充」ということで進めていきたいと考えております。

13番です。「北方文化博物館を活用した文化発信事業」です。江南区民を限定とした北方文化博物館無料入館ウィークで、今年度で2年目という事業です。今年度の実績はまだ上がってきておりませんが、昨年度を若干超える入館があったと聞いております。茶席体験や大庭の回遊、キッチンカーやまちあるきの実施など、各種イベントを備えた形で実施いたしました。令和5年度におきましては、こういった企画に関心を持っていただける高齢者世代はもちろん、若いファミリー世代にも効果的に動機づけができるような情報提供、各企画内容につきまして、自治協議会の委員の皆様からもご意見をちょうだいしながら、同様な取組みを進めていきたいと考えております。

表の一番下の廃止事業につきましては、先ほど説明いたしました「江南区まるごとプロモーション」に二つの事業が廃止の上こちらに移行するというご理解いただきたいと思います。

以上で産業振興課所管分の説明を終わります。

○松屋地域総務課長

最後に地域総務課所管分について説明いたします。

まず 1 番、「みんなで語り、考える、使いやすい公共交通」です。区バス、住民バスの利用者数は回復傾向にあるものの、コロナ前の水準と比べると低い状況となっております。利用状況やニーズを把握しながら、より使いやすい公共交通の実現に向けて取組みを行います。小学生向けの区バス乗車体験学習会について、いただいたご意見を踏まえまして、これまで実施してきた区バス路線に加え、来年度から新たに横バス路線を加えます。また、高齢者の利用促進に向けた取組みのほか、横バスの利用状況が低迷していることから、来年度は学校中心に働きかけを強化するなど、利用者増に向けた周知の強化に努めます。その下、大江山・両川地区における高齢者の助け合いの移送支援を引き続き実施してまいります。

次に 4 番、「江南区安心・安全な地域づくりの推進」です。発災時に円滑な避難所運営が実施されるよう、意識を醸成するとともに、避難所運営委員会立ち上げに向け、講習会を実施してまいります。また、防災力向上のため、防災訓練の支援や、将来の地域防災の担い手となる中学生に対して、ジュニアレスキュー隊の育成などに取り組み、自分たちの地域は自分たちで守るという意識の醸成や、地域防災力の強化を図って行きます。

裏面の 11 番、「江南区をPR」魅力発信プロジェクトです。来年度も引き続きまして、区のPRとともに、移住促進を目指した事業を展開してまいります。区内の事業者から物資の提供などの協力を得て、県外で生活をおくっている大学生等に物資などを送付する「ふるさと江南区宅配便」を継続するほか、移住促進を目的とした動画コンテストの開催、県外大学生同士が交流するイベントの開催など、区と商工団体とで構成される実行委員会におきまして、取組みを検討、実施してまいります。

私からは以上です。

○小林会長

ありがとうございました。今、4 課長から 14 項目に関する説明がございました。この内容につきまして、何か質疑がございますでしょうか。挙手をお願いいたします。

全体の中で新規、継続、拡張という項目でくくられておりますが、ご意見がなければ、委員の皆さんからもこういった事業に積極的に参加していただくようお願いしたいと思います。

次に移らせていただきます。

4. 報告

(1) G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催について

○小林会長

はじめに、G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催につきまして、地域総務課長から説明をお願いいたします。

○松屋地域総務課長

お手元の資料3をご覧ください。A4 ホッチキスどめ3枚ものとなっております。本来であればG7 サミットの担当課よりご説明を差し上げる内容でございますが、私が替わりにご説明させていただきます。

はじめに、G7 サミットおよびG7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の概要についてです。

G7 サミットとは、資料記載の7か国の首脳などが参加して毎年開催される国際会議で、さまざまな地球規模の課題について意見交換を行います。サミットの開催に合わせて複数の関係閣僚会合も開催されますが、その中でも特に注目度が高く、国内外のメディア関係者等の来訪が多く見込まれるものが、幅広いグローバル経済に関する諸課題について議論される財務大臣・中央銀行総裁会議です。新潟市では初の開催となります。

次に2023年のG7 サミットについてです。2023年は、日本が議長国となり、首脳会合を広島で、その他複数の閣僚会合を資料に記載のとおり全国各地で開催することとなります。先ほども触れましたが、新潟では2023年5月11日(木)から13日(土)にかけて財務大臣・中央銀行総裁会議が開催されることが決定しております。これまで新潟市では2008年のG8 労働大臣会合、2010年APEC食糧安全保障担当大臣会合、2016年のG7 新潟農業大臣会合、2019年のG20 新潟農業大臣会合等、複数の国際会議を開催してきましたが、このような会議を日本海側で開催してきた都市は、全国でも新潟だけであり、今回の財務大臣・中央銀行総裁会議の開催地として新潟が選ばれたのも、このような実績が評価されたものと考えております。今後も、安心安全な会議の実現に向け、万全な体制で準備を進めてまいります。

裏面をご覧ください。G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の開催に向けた、開催地新潟の支援、協力体制です。

会合の成功を期するため、新潟県、新潟市をはじめ、経済・金融、医療、交通・通信、交流・観光、メディア等関係団体や官公庁、本県選出国會議員の皆さんからご参画いただきまして、G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会を本年 10 月に設立いたしました。この協議会が主体となりまして、会合にご協力いただくボランティアの募集、養成や、民間が実施する企画への助成をつうじた機運醸成、地域の皆さんへの開催周知、参加国大使等の視察の受け入れ、大臣等視察候補地や宿泊先にかかる検討、調整などを行っております。ボランティアの募集や民間実施イベントへの助成につきましては、チラシも添付しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

最後に、一番ここが重要になるかと思いますが、会場周辺の交通規制についてです。

会議当日を含む 2023 年、来年 5 月 10 日（水）から 13 日（土）の間、会場予定の中央区の万代島朱鷺メッセ周辺は、テロ等の警戒から、交通規制が行われます。記載の図面は 2019 年に開催した G20 の際のもので、黄色の枠で囲まれたエリアが、混雑が予想されるエリアとなっております。今後、視察先などが決まってくると、この周辺の規制も生じる可能性があります。開催が近づきましたら市報やテレビ、新聞など、マスメディアをつうじて改めて周知させていただきますので、ご理解のほど、よろしく願いいたします。

○小林会長

ありがとうございます。5 月 11 日から 13 日にかけての会合ということで、ボランティアの募集等もあります。一般の方等、どんどんご参加いただければと思います。また、期間中、皆様もできるだけ協力して、スムーズな交通体系をとれるようにご協力いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

続きまして、令和 4 年度江南区教育ミーティングの開催について、荒井センター長から内容のご説明をお願いいたします。

(2) 令和 4 年度江南区教育ミーティングの開催について

○荒井江南区教育支援センター長

お世話になっております。江南区教育支援センターの荒井でございます。

資料 4 をご覧ください。令和 4 年度江南区教育ミーティングの開催について

てご案内させていただきます。

例年開催しております区教育ミーティングは、自治協議会委員の皆様と江南区担当の教育委員、教育委員会事務局職員が意見交換、懇談を行うことにより、区の特性や地域における実状を把握し、教育施策に反映する体制づくりを目指して開催しております。今年度は1月の自治協議会に合わせて開催いたしますので、ご案内させていただきます

日時は令和5年1月26日、自治協議会開催前の1時30分から1時間程度を予定しています。会場も、同じ302会議室を予定しています。

ミーティングの内容についてですが、今回は特別支援教育および部活動の地域移行の二つのテーマについてでございます。教育委員会事務局の説明のあと、質疑をお受けし、意見交換をさせていただく予定です。

最後に、ミーティングに関するお問い合わせにつきましては、資料に記載の担当までお願いいたします。また、欠席される場合も、事務の都合上、恐れ入りますが、1月17日までにご連絡をくださるようお願いいたします。

○小林会長

ありがとうございました。1月26日、自治協議会前に開催ということで、これは何か当日の資料がございましたら、事前配布という形でお願いできますか。

○荒井江南区教育支援センター長

事前配布する予定でございます。よろしく申し上げます。

○小林会長

ありがとうございます。事前に資料が出てくるとお思いますので、内容を確認したりしたうえでご参加いただければと思います。

(3) 江南区自治協議会各部会の報告について

○小林会長

続きまして、各部会からの報告をお願いしたいと思います。まずまちづくり部会、佐藤委員からお願いいたします。

○佐藤（弘）委員

第7回まちづくり部会、会議概要について報告いたします。本日は会長、副会長がともに欠席のため、私が代わりに報告いたします。資料5をご覧ください。

9月に実施した横越地区のまちめぐりを振り返り、事務局より配布された

マップの掲載文書の案と写真等の資料を確認しながら意見交換を行いました。

主な意見として、横越マップは曾野木マップと同じデザイナーさんが作成することになったことから、親しみのあるキャラクターが掲載スポットを紹介するようなイメージがよいことや、川の歴史など、ストーリー性が重要なことと、酒呑地蔵など、スポットに関係する面白いエピソードなどを上手くまとめていくと良いといったような意見がありました。

今後の進め方ですが、本日の部会で、デザイナーさんよりマップのラフを作成いただいておりますので、確認しながらに意見交換を行いたいと思います。スケジュールといたしましては、年度内に納品を目指して取り組んでいきたいと考えております。

○小林会長

ありがとうございました。続きまして、安心安全部会、山崎部会長お願いします。

○山崎委員

安心安全部会からご報告をいたします。

今年度の取組みとして、助け合い活動のカレンダーを作成しているところですが、本日の部会で校正を行いたいと思っております。

それから、避難所の運営につきまして、なかなか取り組まない地域にも取り組んでもらうためにはどうすればいいのかというようなところで意見交換を行いました。

今年度の残りの予算で、これまで作成したことがあるグッズについて、作成をいたしまして配布を行うことといたしました。

○小林会長

ありがとうございました。続きまして、環境・教育部会、間島部会長、お願いします。

○間島委員

第7回の環境・教育部会について報告します。

10月に実施しましたスポGOMI大会についてですが、3月12日に大江山地区において「すご堀の桜まつり」の前に行う清掃活動の予定があることから、それに併せてスポGOMI大会を行うという意見が出されました。まずは大江山地区のコミュニティ協議会と詳しいことについて調整していくこととしました。

次に自治協議会提案事業の予算に余裕があるため、令和5年度区役所企画事業で提案しました「現役ママ達の、ママ目線ならではの、江南区PR」について先行実施することとし、企画の詳細について、今日の部会で検討していきます。

○小林会長

ありがとうございました。今ほど3部会から説明がございました。内容について何かご質問等ございますか。ございませんでしょうか。

ないようですので、次に、地域課題解決サポートプロジェクトの内容につきまして、曾野木地区コミュニティ協議会の上村委員から、内容についてお願いいたします。

(4) 地域課題解決サポートプロジェクトについて

○上倉委員

曾野木地区コミュニティ協議会の上村です。よろしくお願いします。

曾野木地区コミュニティ協議会からの事業提案としては、3年目になります「愛&絆 そのき光のページェント」を、今年度も行いたいと考えております。

今回は、前回までは曾野木地区公民館のお隣の公園で実際させていただいていたのですが、今年度、曾野木コミュニティセンターが開所いたしまして、そのPRも兼ねまして、その間の広場に少しベンチなどがあって落ち着ける空間があるのですが、そこを中心に飾り付けをしていきたいと考えています。

また、今年度はお隣の保育園のお子さんたちにも点灯式に参加していただいて点灯式ができればと考えております。点灯式は12月16日、そこから1月15日まで開催予定です。ホームページなども作っておりますので、タイムリーに変更していきたいと考えております。

事業効果としましては、巣籠もりぎみの人々に希望の光を与えることを期待して、行いたいと思います。また、曾野木コミュニティセンターでの開催によって、新たな曾野木の魅力向上に寄与したいと考えております。

事業収支に関しては裏面のとおりですので、ご覧ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

○小林会長

ありがとうございました。3回目ですか。今年、委員研修のコースに入っ

ているかと思しますので、実際に見ていただけるかと思しますのでよろしく
お願いしたいと思います。これに関してご質問等はございませんね。

では、よろしくお願いしたいと思います。

続きまして、報告は以上となるのですが、全体をとおして何かご質問、ご
意見等ございませんでしょうか。

○長場委員

早通コミュニティ協議会の長場です。

資料 2-1 の「いい汗 いい食 江南健幸ライド」の自転車走行環境の改善
で、路肩改良とありますけれども、具体的にどういうものになるのでしょ
うか。

○西山建設課長

建設課長でございます。今考えておりますのが、川沿いのサイクリングロ
ードで、時期になりますとどうしても雑草が繁茂してきて、自転車が通り
にくいような状況になりますので、その雑草をおさえるための舗装をしてみ
たいということで、どちらかといいますと、道路の脇のところでは少しそ
ういった細工をしてみたいと考えております。

○長場委員

一般の道路とかでも、ロードコースなのですね。

○西山建設課長

あくまでも自転車の走行環境の改善ということで取り組みさせていただ
きたいと思っておりますので、一般の車道というよりは、サイクリングロ
ード、川沿いの、そこで取り組みをやってみたいと思っております。

○長場委員

分かりました。ありがとうございます。

○小林会長

よろしいでしょうか。ほかにございませんでしょうか。今井委員。

○今井委員

横越コミュニティ協議会の今井です。質問とかではないのですが、
一緒に資料に入れてもらった緑の枠がかかっている「今よりもっと！住んで
いる人が幸せになれるまちづくり」というチラシのところで、江南区男女共
同参画推進員の企画事業となります。私は江南区男女共同参画地域推進員を
やっております。

その中で毎年このように事業を継続しておりまして、去年は横越小学校に行き子どもたちと一緒に男女共同参画について考える、地域の中で考えるということをしていただきました。子供向けとかそういうお子さんがいるご家庭向けの事業をここ数年やってきたのですけれども、もう少し広く地域の中に目を向けるというところで、今年度の事業は、この、みんなで意見交換する企画を立てました。先ほどご説明があった資料3のG7のところでも、栃木で男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が行われますが、世界的に男女共同参画ということが言われている中で、地域の中ではまだまだ、やはり自治会長の方が男性であったりとか、何かの役職の上についている方は男性が多かったりとか、そういうところもいろいろ、地域の中でも、では女性もかかわってもらえるのかという話になったとき、「なかなかね」というお話もあったりすると思うのですが、そういうところを皆さんと一緒に考えられたらと思っています。

男女共同参画というと、難しく聞こえたり、堅苦しく聞こえたり、男性も女性も性別に関係なく、難しくなってしまうのですけれども、本当に一人一人が社会の中でどのように地域とかかわっていけばいいのだろうとか、それぞれが思っている悩みとか課題とか、その先の地域のあり方とかと一緒に考えるような時間になればいいと思っているので、ぜひ皆さん、ぜひ、ぜひ参加していただきたいと思います。12月13日(火)午後1時半から3時半、この場所です。皆さんがたくさん参加してくれることを私たちも想定して企画を立てました。皆さん、どうぞよろしくお願いします。

○小林会長

男女共同参画推進員事業ということで、12月13日、この会場で開催されるということですから、コミュニティ協議会、自治会、自治協議会、自治会、町内会の方の参加等も可能でございますので、お声掛けいただいて、できるだけ多くの方に参加いただけるようお願いしたいと思います。

ほかに質問等、ございませんか。

最後になりましたけれども、民児協から選出いただいております和澄委員が、民児協の退任を迎えた歳ということで、今月で民児協を退任されます。従いまして、当自治協議会も今月で退任されるということでございます。7期8期と2期にわたってご活躍いただきましたが、ここで退任のごあいさつを頂戴したいと思います。和澄委員、よろしく願いいたします。

○和澄委員

民生児童委員の和澄でございます。大変お世話になっております。

先ほどもお話がございましたように、私、この11月30日をもちまして民生児童委員を定年退職ということになりました。従いまして、皆様方にこの会でお会いするのは今日が最後ということになりました。大変長い間、ありがとうございます。替わりの委員がまいりましたら、いろいろ皆様方、よろしく願い申し上げます。と同時に、皆様方のご健勝をお祈りいたします。大変ありがとうございました。

○小林会長

2期4年にわたり、ご活躍いただきました。ありがとうございました。12月から別の方が就任される予定でございますので、その際には紹介したいと思っております。

予定しておりました内容はこれで終了いたします。あと、事務局から、連絡事項等、ございましたらお願いいたします。

5. 連絡事項・その他

○石橋地域総務課係長

事務局からご連絡させていただきます。

はじめに、江南消防署の市民安全課よりお願いいたします。

○幸田市民安全課長

江南消防署の幸田と申します。火災予防のお願いということでお話させていただきます。

江南区ですけれども、この1か月で4件の火災が発生しました。消防署では、緊急出火防止対策といたしまして、消防団と協力して、消防車による防火広報、街頭防火広報ということで火災予防について取り組んでいる所なのですけれども、皆さんにご協力をお願いしたいのですけれども、地域の住民の方に接する機会がありましたら、これから寒くなる時期ということで、ストーブなどの暖房器具を使う機会が多くなるかと思っております。給油の際とか、周りには何か物を落とさないとか、その辺、機会がありましたらお話していただければと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

以上となります。よろしくお願い致します。

○石橋係長

次に、事務局よりアンケートと出欠の提出のお願いです。先ほど回収しましたが、事前配布資料に同封しました、令和4年度区自治協議会活動に関するアンケートの提出になります。および、江南区自治協議会委員研修会の出欠票につきまして、会議終了までにご提出をお願いいたします。

続きまして、江南区選出議員との懇談会および懇親会についてです。こちらの資料をご覧ください。こちらも事前配布資料に同封いたしましたが、江南区選出議員との懇親会につきましては、締切が12月8日となっております。期日までに提出をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によりましては中止とする場合もございますので、ご了承をお願いいたします。

最後に部会の開催についてです。このあと、部会を開催いたします。まちづくり部会の皆様は入札室へ、環境教育部会の皆様は301会議室へ、安心安全部会の皆様はこの会場でお願いいたします。なお、移動の際はご自分の名立をお持ちになってください。

事務局からは以上です。

6. 閉会

○坂井副会長

本日予定されておりました議事はこれで終了いたしましたので、閉会いたします。

次回、令和4年度第9回目の自治協議会は、12月22日（木）の午後3時から開催します。お疲れさまでした。